

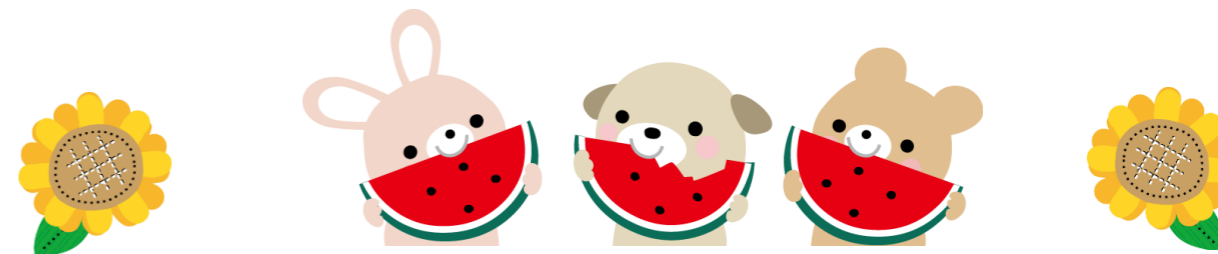


## 受賞作品

<p>第21回 本格ミステリ大賞 小説部門 『蟬かえる』 櫻田 智也 // 著 (F サク)</p>	<p>16年前、災害ボランティアの青年が目撃したのは、行方不明の少女の幽霊だったのか? 全5編を収録した連作集第2弾。昆虫好きの“とぼけた切れ者”が事件の真相を鮮やかに解き明かす。</p>	<p>第165回 芥川龍之介賞 『貝に続く場所にて』 石沢 麻依 // 著 (F イシ)</p>	<p>ドイツの学術都市に暮らす私の元に、2011年3月の震災で行方不明になったはずの友人が現れる。コロナ禍が影を落とす異国の街に、9年前の光景が重なり合い…。静謐な祈りをこめて描く鎮魂の物語。</p>
<p>第34回 三島由紀夫賞 『旅する練習』 乗代 雄介 // 著 (F ノリ)</p>	<p>中学入学を前にしたサッカー少女と、小説家の叔父。ふたりは、コロナ禍で予定がなくなった2020年の春休み、利根川沿いに徒歩で千葉の我孫子から鹿島アントラーズの本拠地を目指す旅に出る…。</p>	<p>『彼岸花が咲く島』 李 琴峰 // 著 (F リ)</p>	<p>記憶を失くした少女・宇実が流れ着いたのは、ノロと呼ばれる指導者が統治し、男女が違う言葉を学ぶ島だった。宇実は島の少女・游娜と少年・拓慈と、この島の深い歴史に導かれていき…。</p>
<p>第34回 山本周五郎賞 第165回 直木三十五賞 『テスカトリポカ』 佐藤 究 // 著 (F サト)</p>	<p>メキシコの麻薬密売人バルミロと臓器売買コーディネーターの末永は、新たな闇ビジネスを実現させるため日本へ向かう。少年コシモは知らぬ間に彼らの犯罪に巻き込まれ…。</p>	<p>第165回 直木三十五賞 『星落ちて、なお』 澤田 瞳子 // 著 (F サワ)</p>	<p>不世出の絵師、河鍋暁斎が死に、これまで家の中で辛うじて保たれていた均衡が崩れた。一門の行末は、娘とよ(暁翠)の双肩にかかっているのだが…。激動の時代を生き抜いた女絵師の一代記。</p>
<p>第69回 日本エッセイスト・クラブ賞 『さだの辞書』 さだ まさし // 著 (914.6 サ)</p>	<p>テーマは「家族・故郷・ご先祖様」「友・仲間・恩人」「歴史・土地・希望」「本・音楽・映画」。ときに爆笑、ときに涙の三題噺25話。</p>		

## ドラマ化作品

<p>密告はうたう 警視庁監察ファイル 出演:松岡昌宏, 仲村トオル ほか 『密告はうたう』 伊兼 源太郎 // 著 (F イガ)</p>	<p>警視庁人事一課監察係の佐良が命じられたのは、元同僚・皆口菜子の監察だった。彼が見た真実とは…。緻密な伏線と人間ドラマが胸を打つ、静かで熱い警察小説。</p>
---	---



## 映画化作品

<p>キネマの神様 出演:沢田研二, 菅田将暉 ほか 『キネマの神様 ディレクターズカット』 原田 マハ // 著 (F ハラ)</p>	<p>「キネマの神様」映画化に際し、監督・山田洋次は自身の若き日を重ねて脚色。そのシナリオから原作者・原田マハが自らノベライズした、もうひとつの奇跡の物語。</p>	<p>Summer of 85 出演:フェリックス・ルフェーヴル ほか 『おれの墓で踊れ』 エイダン・チェンバーズ // 著 (Y933 チ)</p>	<p>「おれによりかかるな、重たいんだ」残酷な言葉を残して、あいつは死んだ…。初めての「心の友」を失い、傷つき混乱する16才の少年の心理を、深く繊細に描いた青春小説。</p>
<p>ドライブ・マイ・カー 出演:西島秀俊, 三浦透子 ほか 『ドライブ・マイ・カー』(「女のいない男たち」所収) 村上 春樹 // 著 (F ムラ)</p>	<p>舞台俳優・家福は女性ドライバーみさきを雇う。死んだ妻について、彼はみさきに少しずつ語り始めた…。『文藝春秋』掲載の「ドライブ・マイ・カー」ほか、書きおろしの表題作などを加えた全6編の短編を収録する。</p>	<p>鳩の撃退法 出演:藤原竜也, 土屋太鳳 ほか 『鳩の撃退法 上・下』 佐藤 正午 // 著 (F サト 1, 2)</p>	<p>かつての売れっ子作家・津田は、古書店を営んでいた老人の形見の鞆を受け取った。中には、数冊の絵本と古本のピーターパン、そして3千万円を超える現金が。しかし思いもよらぬ事実が判明し…。</p>
<p>孤狼の血 LEVEL2 出演:松坂桃李, 鈴木亮平 ほか 『孤狼の血』シリーズ 柚月 裕子 // 著 (F ユズ)</p>	<p>昭和63年、広島。新人刑事の日岡は、ヤクザとの癒着を噂される刑事・大上のもとで、暴力団系列の金融会社社員が失踪した事件を追うことになり…。常識外れのマル暴刑事と極道の闘いを描く。</p>	<p>岬のマヨイガ 声の出演:芦田愛菜, 栗野咲莉 ほか 『岬のマヨイガ』 柏葉 幸子 // 著 (913 力) ※児童書</p>	<p>両親を亡くした小学生の萌花、夫から逃げたゆりえ、老婆のキワ。震災を機に女3人の不思議な共同生活が始まった。</p>

